

# 平成31年度(令和元年度) 全国学力・学習状況調査における

## 北九州市立 青山 小学校の結果分析と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成31年4月18日(木)に、6年生を対象として、「教科(国語, 算数)に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

### 1. 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 2. 調査内容

- (1) 教科に関する調査(国語, 算数)

主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題
・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容	・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力
・実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能	・様々な課題解決のための構想を立て実践し、評価・改善する力

※全ての実施教科で、主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に問うようにしています。

- (2) 児童質問紙調査

児童質問紙調査
○学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

### 3. 教科に関する調査結果の概要

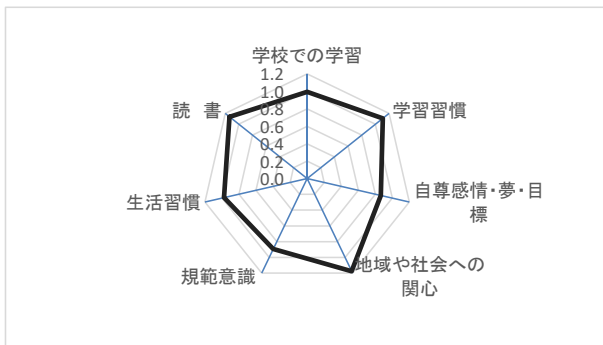
#### (1) 全国・本市の学力調査(国語, 算数)の結果

本年度の結果	国語		算数	
	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本市	9.1	65	9.0	64
全国	8.9	64	9.3	67

#### (2) 本校の学力調査結果の分析

国語	全体的な傾向や特徴など	・基本的な問題や選択肢問題に関しては、正答率が高く、無回答は全体的に少ない。 ・漢字の活用と、目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書くことに課題が見られた。	全国平均正答率との比較 上回っている
	よくできた問題	・全国や市で正答率の低かった漢字の書き取り「対象」「関心」に関して正答率が非常に高かったほか、目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしなが読む問題については正答率が高い。	
	努力が必要な問題	・全国や市で正答率の高かった漢字の書き取り「限らず」に関して正答率がわずかに低かったほか、報告する文章の調査の内容と結果で分かったことをまとめ、自分の考えの理由を明確にして書くことに課題が見られる。	
算数	全体的な傾向や特徴など	・無回答は全体的に少なく、記述式の問題に関しても積極的に解答をしている。 ・量と測定、数量関係、数量や図形についての知識、理解に課題が見られた。	全国平均正答率との比較 上回っている
	よくできた問題	・示された棒グラフをもとに、資料の特徴や傾向を読み取る問題や、示された計算の仕方を解釈し、活用することができている。	
	努力が必要な問題	・資料の特徴や傾向を関連付けてその理由を記述したり、示された場面において、複数の数量から必要な数量を選び立式することに関して課題が見られる。	

### 4. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



質問紙調査の結果分析
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習に対しては意識が高く、スキルや自主学習など宿題以外の取り組みを行っている。算数や国語の学習に対して苦手意識を持っている児童が多いが、将来役に立つと考え、前向きに取り組んでいる。</li> <li>・学校に行くこと自体は楽しいと思っているが、自分には良いところがないと思っている児童が多く、失敗してもがんばることや、協力して何かに取り組むことに対しては消極的である。</li> <li>・将来の夢を持っていると答えた割合は昨年度に比べ高い。</li> <li>・学校の決まりを守っていると答えた割合はあまり高くない。学校内外での生活についての指導を繰り返し行い、さらに規範意識を育てる必要がある。</li> </ul>

### 5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科に関する取組(全校で・学年で・学級で)

・自尊感情の向上に向け、道徳や特別活動、縦割り活動などの充実をさらに図り、その基盤を大切にした学力の向上を目指す。  
・朝の活動や、放課後学習などの充実を図るほか、週2回の漢字テストなど基礎・基本の内容や課題のある内容に対して、定着を図るための取り組みを行う。

#### ② 家庭生活習慣等に関する取組

・学校、学年通信、保健だよりや保護者会などを通して生活習慣に対する啓発と指導を行い、家庭と連携を図る。  
・中学校との連携を図り、中学校区の基本的な生活やきまりなどについての共通理解を図り指導していく。